

# 第6回 脱炭素実現への取り組み

## 徹底した省エネの推進③～省エネ設備導入のメリット～



近年、家電をはじめとするエネルギー消費機器は省エネ化が進んでおり、古い家電を最新の家電へ買い替えるだけで、CO2排出量や電気代の削減ができるという話を聞いたことがあるかと思いますが、家電を買い替えることによって、電気代がどれくらい削減されるのかわからない、という方も多いのではないのでしょうか。

そこで今回は、家電を買い替えた場合、どれくらい電気代が削減されるのかを試算する方法をお伝えしたいと思います。

一般的に電気代は「消費電力」×「使う時間」×「電気料金単価」で求められ、「消費電力」は家電の説明書やカタログ、または家電本体に記載されています。「電気料金単価」は地域や契約によって変動しますが、「公益社団法人 全国家庭電気製品公正取引協議会」では、1kWあたり31円（税込み）を目安単価としています。※令和4年9月時点

これを基に計算してみると、消費電力が「800W」と記載されている家電を2日間使用し続けた場合は約1190円となることがわかります。※あくまで目安であり、正確な金額ではありません。

$$\frac{800(W)}{1000} \times 24(\text{時間}) \times 2(\text{日}) \times 31(\text{円}) = 1190(\text{円})$$

WをkWにするには、1000で割ります。→

このような計算を、古い家電と新しい家電の両方で行うことにより、家電の買い替えでどれくらいの電気代が節約されるのかイメージすることができます。また、計算が難しいという場合は環境省のHPにある、省エネ製品買替ナビゲーション「しんきゅうさん」というツールを使うことで、簡単に比較できるようになっています。

故障していない家電を無理に買い替える必要はありませんが、修理する必要が出てきた場合等は、思い切って新しい家電へ買い替えた方が節約になる可能性もあります。

その際は、今回ご紹介した方法で試算してみると、買い替えた方が得になるのかどうかかわかると思います。経済面を考えて、省エネ設備の導入を検討してみましょう。

【環境省HP】



【問い合わせ先】 商工観光労政課 ☎0137-62-2116

### 「人間関係に『よく効く』コミュニケーション心理学」講演会を開催します

教育委員会では「良好な人間関係を築くためのコミュニケーション心理学」について学ぶ講演会を開催します。

心理学の観点から自分の考え方や行動の特性(得意・苦手・魅力)を知り、より良い人間関係を築くコミュニケーションの手法を学んでみませんか? 関心のある方ならどなたでも参加できます。

「初対面の方との雑談を盛り上げる方法」  
「相手の話を自然と引き出すコツ」  
など、実生活や仕事でも役立つノウハウを教わります。

【講演テーマ】  
「考え方が変われば行動が変わる! 人間関係に『よく効く』コミュニケーション心理学」

【日時】  
11月18日(金)  
午後7時～9時

【場所】  
八雲町公民館 集会室

【講師】  
上前 拓也 氏  
(合同会社友歩 代表)

【参加費】 無料

【申込期限】 11月16日(水)

【主催】 八雲町教育委員会

【主管】 若人の集い

【申込・問い合わせ先】

社会教育課

☎0137-63-3131



ボディセラピスト1級 認定

もみほぐし&タイ古式マッサージ

【自由サロンLeaf】

〒049-3112  
八雲町末広町8  
TEL:090-7057-8014

完全予約制となります。

・30分 ¥3200  
・60分 ¥5300  
・90分 ¥7700

サイト予約も可能!



広告